

## ごあいさつ

わらべ館 館長 岩成 潔一

平成元年に開催された「'89鳥取・世界おもちゃ博覧会」の顕彰と「童謡・唱歌のふるさと鳥取」の拠点施設として平成7年7月7日に開館した「わらべ館」は、約3ヶ月の休館期間中に、展示部分のリニューアル工事と資料の展示替えを行い、平成23年4月23日に再オープンいたしました。リニューアル後は、体験型の資料の充実を図り、昔あそびのコーナーなどは、おもちゃを仲介とした世代間交流の場としても楽しませております。

「おもちゃと遊びの企画展」は、調査研究の成果報告や発表として位置づけており、時節に応じた資料、資料保護の観点から常設展等に出せない資料などの当館収蔵資料のほか、類似施設や個人コレクターの所蔵資料をお借りして展示構成しております。その報告書として『万遊鏡』第7号を発行する運びとなりました。企画展開催に際し、資料を快くご提供くださった皆様には、心よりお礼を申し上げます。

今後も、おもちゃや遊びに関する資料収集と調査研究に努め、情報を発信してまいります。『万遊鏡』をお読みになられた皆様からご意見、ご感想をぜひお寄せ願います。

平成24年3月吉日

## 目次

### ごあいさつ

展示資料口絵・・ 1

### ◆おもちゃと遊びの企画展

〈会場：ギャラリー童夢〉

プッシュ&プル玩具・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

悪役紹介・・ 9

おもちゃと戦争・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

辰のすがた―千支の郷土玩具展―・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

〈会場：エントランスホール〉

ドイツのおもちゃ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

平成22年度新収蔵資料展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

鉄道おもちゃで出発進行！・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

◆わらべ館の今まで（おもちゃ関連の事項）企画展の今まで・・・・・・ 31

本書は、わらべ館で平成23年度に開催された、おもちゃと遊びの企画展の報告書である。展示の企画は、長嶺泉子（調査・展示係専門員兼係長）が担当し、解説の確認、展示の補助は、川崎香苗同係専門員、平緒佐和同係専門員、山本蘭子同係主幹、大沢理世同係職員が行った。報告書の作成は、長嶺が担当、川崎、平緒、山本、大沢が補足した。